



オムスワはOkayama Medical Social Worker Association の略語です。

岡山県医療ソーシャルワーカー協会事務局：玉島病院内 倉敷市玉島乙島4030

<http://www.omswa.org/>

新年あけましておめでとうございます。

寒さも一層厳しくなっておりますが、本年もよろしくお願いたします。



## 研修会のお知らせ

### 【2年目第3回 基礎コース研修】

日時：2020年1月25日（土）14時～16時（受付13時30分～）

会場：岡山リハビリテーション病院 1階 多目的ホール（岡山市中区倉田503-1）

内容：事例研究の方法

講師：宗好祐子氏（岡山赤十字病院）

対象：2019年度基礎コース研修受講者（2年目）

★駐車場の都合により、できるだけ乗り合わせてお越しください。

### 【第5回 基礎コース研修】

日時：2020年2月29日（土）9時45分～16時

会場：玉島市民交流センター（倉敷市玉島阿賀崎1-10-1）

内容：①自己覚知について

講師：岡山県立大学 保健福祉学部保健福祉学科 教授 竹本与志人氏

②1年のまとめ（各年に分かれて）

対象：2019年度基礎コース研修受講者（1～3年目）

### 【第2回 専門コース研修】

日時：2020年2月22日（土）13時30分～16時30分（予定）

会場：岡山旭東病院 パッチアダムスホール（予定）（岡山市中区倉田567-1）

テーマ：（仮）「ミクロ、メゾ、マクロの視点をソーシャルアクションに展開する

～MSWの専門性を活かすデータ活用と組織作り～」

講師：森之宮病院 医療相談室 藤井由記代 氏（MSW）

対象：専門コース（7年目以上）

藤井さんは森ノ宮病院のMSW部門の管理者で、幅広いソーシャルワークの視点でMSWの役割を組織、地域に発信しながら様々なアクションを実践されています。講義の後に、参加者の皆さんとグループワークによる情報交換や、テーマに対する学びの共有を予定しています。実践的なお話を聴講できる貴重な機会ですので、是非ご参加ください。※詳細は次号でご案内させていただきます。

申し込み：下記へFAXでお申し込みください。

岡山旭東病院 MSW片岡 まで FAX：086-276-6850

（所属・氏名・経験年数をご記載ください）

### 【第2回 指導者コース研修】

「スーパーバイザー研修～日頃のスーパービジョンを振り返り、次へつなげる～」をテーマに昨年度に引き続き今年度も開催いたします。

各医療機関のスーパービジョンの場において、スーパーバイザー自身が指導した内容に自信が持てず、アドバイスを受けられない状態に苦慮していませんか。お互いのスーパービジョン、指導に対してのアドバイスや意見交換をおこない、指導方法の気づき、共有を図り、自信をつける場になればと考えます。是非ご参加ください。

日時：2020年2月29日（土）14：00～16：30（受付13：30～）

場所：倉敷在宅総合ケアセンター 4F 多目的ホール（倉敷市老松町4-4-7）

内容：①スーパービジョンの場面のロールプレイ

②ロールプレイのまとめ

③ピアスーパービジョンによる気づきや意見交換

対象：A会員 4 年目以上

参加費：無料

申込み：2月22日（土）までに、下記へFAXにてお申込みください。

さとう記念病院 MSW 大田 まで FAX0868-38-6006

### 【全体研修】

#### 2019年度公開講座 「ヤングケアラーを知っていますかー介護を担う子どもたちへの支援を考える」

核家族化が進み、家族の力が弱まる現代の日本では、未成年の子どもが大人の担うような責任を引き受け家族の世話をする状況が少なからず生じています。未成年の子どもは、家庭と学校以外のことをほとんど知らない状態で介護(ケア)に巻き込まれ、自分のしなければならないことと介護(ケア)の間で葛藤していくことになり、子どもが成長していく上での課題も危惧されています。

私たち病院で勤務する医療ソーシャルワーカーは、患者の家族としてケアを担う子どもに出会う機会があります。今年度の公開講座では、この現状を変えていくきっかけとして、介護(ケア)を担う子どもの現状とその支援を学び考える公開講座を、「ヤングケアラー」の支援体制構築に向けて調査・研究されている濱島淑恵氏と元当事者を講師に迎え、開催することにいたしました。みなさまぜひご参加ください。

日時：2020年3月14日(土) 14:00~16:00

場所：きらめきプラザ大会議室(301会議室) (岡山市北区南方2-13-1)

講師：大阪歯科大学 医療保健学部 准教授 はましまよしえ 濱島淑恵 氏

ヤングケアラー元当事者

申し込み：オムスワ2月号でご案内いたします。

☆上記の研修に参加される方で施設長宛に公文書が必要な方はかとう内科並木通り診療所の横山までご連絡ください。TEL 086-264-8855(代表) メール [namiki03@kato-namiki.or.jp](mailto:namiki03@kato-namiki.or.jp)



## 事務局からのお知らせ

### 【2019年度第5回理事会報告】

日時：12月2日(月) 18:30~20:30

議事：1. 各部事業報告・計画

研修部…研修報告、研修計画について

広報出版部…2019年度年報について、月刊オムスワについて

財務部…財務報告等

2. 中国地区医療社会事業大会での会長会報告

3. 2020年総会について

4. 協会設立70周年事業について

5. その他



### 【第27回岡山プライマリ・ケア学会学術大会演題募集】

演題発表をご希望の方は、当協会事務局までお電話でご連絡ください。

日時：2020年3月22日(日) 9:30~17:00

会場：岡山県医師会館

大会テーマ：保健・医療・介護・生活支援の目指すべき方向 ~住民ニーズにいかに対応されるか~

キーワード) フレイル、オーラルフレイル、社会参加、介護予防、多職種連携、健康寿命、ACP、

住民ニーズ、住民参加

### 【2019年度災害支援活動：募金活動協力のおねがい】

昨年度の西日本豪雨災害の記憶も冷めやらぬ中、今年度も度重なる自然災害に目を覆いたくなる日々となりました。当協会として何かできないかと理事会でも話題となり、理事会や研修会などでの募金活動を始めています。ご協力いただける方は下記の理事まで現金にてお届けください。協会主催の研修会でも受け付けます。募金活動期間

は今年度最後の研修会までとします。集ったお金は日本赤十字社の義援金口座へ振り込ませていただく予定です。

水島協同病院	森田 千賀子	玉島病院	有本 明美
かとう内科並木通り診療所	横山 幸生	倉敷中央病院	長瀬 紀子
水島中央病院	若林 里佳	みわ記念病院	原田 久美子
川崎医科大学附属病院	武内 宏憲	岡山ひだまりの里病院	山川 ちづる
津山中央病院	大田 真一	南岡山医療センター	有友 公
玉島協同病院	八谷 直博	まび記念病院	神崎 晴子
岡山済生会総合病院	大久保 亜紀	岡山旭東病院	片岡 志麻
川崎医科大学総合医療センター	鈴木 智恵	佐藤病院	田中 香緒里

## 【他団体からのお知らせ】

### ・ACP 研修会

講演「エンドオブライフ・ケアとスピリチュアルケア～人生会議はだれの為～」

講師 飛騨千光寺 住職 大下大園 先生

グループディスカッション、県の施策について

日 時：2020年1月18日(土)14:00～16:10

会 場：岡山県医師会館 4階 401会議室

参加費：岡山プライマリ・ケア学会会員無料、非会員500円

申込み：岡山プライマリ・ケア学会（岡山県医師会内）

FAX086-251-6622（氏名、職種、所属、電話番号）

### ・岡山県がん診療連携拠点病院 第13回公開講座

テーマ：「切れ目のないがん治療とケア」

内 容：「地域包括ケアシステムの進化に向けて」

講師 岡山県保健福祉部 参与 則安 俊昭氏

シンポジウム：「切れ目のないがん治療とケア」

日 時：2020年1月19日(日)13:00～15:40

会 場：三木記念ホール（岡山市北区駅前町19番2号）

参加費：無料

問合せ：岡山大学病院 医事課診療支援担当 TEL086-235-7072



### ・訪問看護県民フォーラム

『利用者・専門職が使って安心できる訪問看護～住み慣れた住まいで療養生活～』

講演「訪問診療と訪問看護の連携の実際～住み慣れた住まいで療養を支援した事例から～」

講師 内田耕三郎先生（内田内科小児科医院）

座談「使ってみてわかった訪問看護のよさ～利用者・サービス提供者の語り～」他

日 時：2020年1月30日(木)13:30～16:00

会 場：ピュアリティまきび

申込み：入場無料(定員80人)

電話(086-238-6688)又はFAXにて申込み

詳細は岡山県訪問看護ステーション連絡協議会のホームページをご覧ください。

<http://houmonkango.net/>



### ・市民公開講座“第12回 心の健康セミナー” in 岡山 「生老病死と森田療法」

講演「社会で生きることと森田療法」

講師 森田正哉医師（東京大学医学部附属病院）

日 時：2020年2月9日(日)10:30～12:30

会 場：倉敷天満屋6F（倉敷市男女共同参画推進センター会議室②③）

申込み：入場無料（定員70名）

官製ハガキに①郵便番号・住所②氏名③電話番号④同伴者氏名をご記入の上、

下記まで郵送にて申込み

すばるクリニック 〒710-0253 倉敷市新倉敷駅前2-29

## 【会員の異動】

ホームページでの掲載は控えています。

## 役に立つ豆知識

### 吉備高原職業リハビリテーションセンターについて

#### ○吉備高原職業リハビリテーションセンターとは

厚生労働省の所管施設として1987年に設置、広域障害者職業センター及び障害者職業能力開発校の機能を併せ持った施設で、高齢・障害・求職者雇用支援機構が運営しています。

身体・知的・精神障害者に対して、就職に必要な技能・知識などを習得するための職業訓練だけでなく、職業適性を理解・把握するための職業評価、就職活動をサポートする職業指導等を行っています。

また、先駆的な職業リハビリテーションサービスを実施し、その効果に関連施設へフィードバックしていることも特徴の一つとして挙げられます。

#### ○職業訓練課程の体系

訓練課程	対象	障害種別	訓練課程の概要	訓練期間	定員
普通課程	求職者	身体障害者 知的障害者 高次脳機能障害者 発達障害者 精神障害者	就職に必要な技能・知識の習得に加え、職業人として必要な労働習慣の習得及び社会生活能力の向上を図る課程	1年間 1,400時間 2年間 2,800時間	70名
短期課程	求職者 (一定の技能と知識を有する者)	身体障害者	再就職に必要な技能(高度な技能を除く)・知識を習得するための短期間の課程	6ヶ月 700時間	若干
	休職者 (職場復帰をめざす者)	身体障害者 知的障害者 高次脳機能障害者 発達障害者 精神障害者	職場復帰をするために必要な技能(高度な技能を除く)・知識を習得するための短期間の課程	12時間以上、 6ヶ月以内	

#### ○訓練科(コース)

メカトロ系：機械CADコース、電気・電子技術・CAD、組立・検査、資材管理

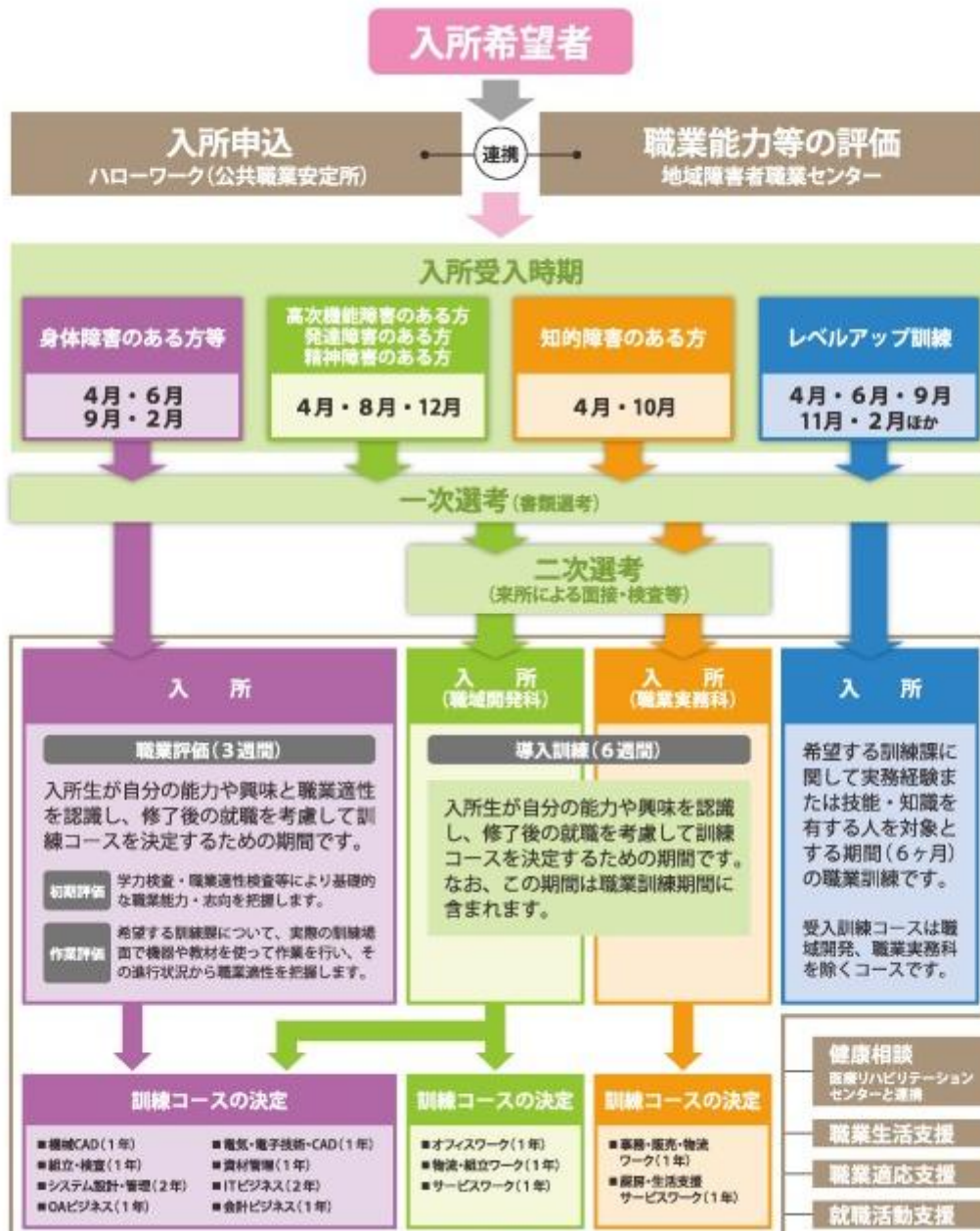
ビジネス情報系：システム設計・管理、ITビジネス、会計ビジネス、OAビジネス

職域開発系：(知的障害)事務・販売・物流ワーク、厨房・生活支援サービスワーク

(高次脳機能障害/発達障害/精神障害) オフィスワーク、物流・組立ワーク、サービスワーク

#### ○入所申し込みから訓練科決定までの流れ(引用：吉備高原職業リハビリテーションセンターホームページ <http://www.kibireha.jeed.or.jp/>)

申し込み窓口は住所地を管轄するハローワークになります。入所受入時期を複数回設けていることによって、年度の途中からでも訓練を開始することが可能です。



## ○特徴

休職者を対象とした「在職者オーダーメイド訓練」は、事業主の依頼によって職場復帰後の職務を想定した訓練を行います（例：中途身体障害者が配置転換を前提に復職するケース等）。全国で吉備職リハだけが実施している取り組みで、実践的な技術を身につけることによって円滑な職場復帰が可能になります。

また、訓練生は西日本エリアから広域に集まっていますが、遠方の方でも充実した就職活動の支援が提供されており（職場見学・体験の同行、各地域の職業センターとの連携等）、就職率は9割を超えています。

☆今月の担当は、安保（梶木病院）、日高（岡山大学病院）、沼本（吉備高原医療リハビリテーションセンター）でした。

2月の担当は、森川（西大寺病院）、和田（岡山ろうさい病院）、櫻井（心臓病センター榊原病院）です。尚、原稿を依頼される場合は、櫻井（心臓病センター榊原病院）のメールアドレスまでお送りください。

締め切り 1月20日(月) 必着 [soudan@sakakibara-hp.com](mailto:soudan@sakakibara-hp.com)